

理論訓示 第4回

パズル道場の3本柱① パズルオリンピック

今回はパズル道場の三本柱についてお話します。一つ目が、皆さんが一番よく知っているパズル道場検定です。このパズル道場検定の効果をさらに高めるもの、それがあと二つあるのです。一つがパズルオリンピック、そして最後が懸賞問題です。それを一生懸命やっている人は、今までよりも明らかに速く、また、今まで到達しなかったレベルまで能力が高まるようになりました。今日は二つ目のパズルオリンピックについて詳しく説明したいと思います。

まずは、パズルオリンピックの目的をお話しします。1 番目、ベーシックトレーニングの内容をさらに深める。パズルオリンピックに出題されている内容のほとんどは、ベーシックトレーニングの内容なのです。ベーシックトレーニングは普段教室で、プリントやテキストを使ってトレーニングしていると思います。でも、このパズルオリンピックというのは Web です。紙でやって育成される能力と、Web でやることによって育成される能力。これは、それぞれ違ってきます。ですから授業のベーシックトレーニングを一生懸命やって、そして、このパズルオリンピックの Web でのベーシックトレーニング内容をやるとさらに深まるのです。

では 2 番目、スピードと正確性を高める。このパズルオリンピックはいかに速くできるかということでタイムを競い合います。もっと速くやろう、もっと速くやろう、何度も何度もそういう気持ちで取り組むことで、だんだんスピードは速くなります。

でも指定された問題を一間でも間違えると、その瞬間、時計は止まる。ですから一間も間違えることはできない、そういう気持ちで取り組みますのでケアレスミスというのがどんどん少なくなっていくと思います。

最後に三つ目ですね。もっと大切なのがオリンピックに向けて練習することなんです。どうすればスピードアップができるか、どうすればケアレスミスが減るか。そして、どうすれば勝てるか。こういうことを自分なりに考えて自分の作戦を見つけてやることなのです。これがとっても重要なのです。

Web トレーニングでパズルオリンピックの練習はいつでもできます。それでは、頑張ってください。